

普及現地情報

発信年月日：令和3年(2021年)2月5日
所属名：湖東農産普及課
番号：F20023
部門分類：340(鳥獣害)
発信者名：木村

彦根市東内町西内町で獣害対策研修会を実施

彦根市鳥居本東内町・佐和山西内町の両町では、東内町西内町地区鳥獣被害対策委員会を設立し獣害対策を実施しています。

当課では両町を対象に野生獣被害対策を推進してきましたが、新型コロナウイルス感染症拡大のために研修会の開催が延期されてきました。

このため情報伝達の手段として、集落内の掲示板を用いたサルの位置情報の提供や、情報紙の発行でサル害対策の啓発を行ってきました。

今回、東内町西内町地区鳥獣被害対策委員会で侵入防止柵を設営するタイミングに合わせて、サル対策の成果とこれから取りうる対策について研修会を開催しました。

研修会では、両町のほ場に設置したトレイルカメラ映像を紹介し、橋を渡るサルやおじろ用心棒の前で侵入しないサル、捕獲檻に入らないサルなどの確認をしてもらいました。また、集落の掲示板で情報を掲示してきたサルの出没地区から、集落内に侵入・加害しているサルはほぼハグレザルであることを伝えました。

サルの被害額は1年で24%まで低減していますが、数字に表れにくいハグレザルによる菜園の被害は続発しているため、集落内の女性の力で更なる防護と追い払いが必要であることを伝えました。

当課ではこれからも被害集落に働きかけ、獣害被害を減らすために集落の取り組める対策について支援を続けていきます。



内町会議所での研修会



掲示板のサル出没地図